

exhibition, conférence, publication

アンドレ・ブルトン没後50年記念イベントへのパスポート
50 ans commémoration après la mort d'André Breton

★

1966年、アンドレ・ブルトンが逝って50年。この半世紀の時代の変化に肅然とせざるを得ない。ブルトンこそは、商業主義から遠く身を置き、この現代文明がもたらした物質主義と全体主義の奔流に果敢に異議申し立てを行い、人間の内と外との両面に対して厳しいメッセージを訴え続けた稀有な人であったからだ。ブルトンが戦後、警鐘を鳴らし続けていた人類の危機的状況が、ついに半世紀を経た今、現実のものとして到来していることは、彼の著作を読む者が等しく痛感しているだろう。彼が、いかに現世界の荒廃の度合いを正確に把握し、他の誰よりも現世界の貧困と耐え難い暗さを感じ取り、別のものがこの世にあること、すなわち、詩が看破し、人間に取り戻させるべき別のものが存在することを、様々な手段で訴え続けてきたかを。没後半世紀を経た今、彼が打ち立てたシュルレアリスム、すなわち思想や芸術だけに留まらぬ、人間の《生》のありようを問うたその核心、その今日的意味をあらためて問い直す時ではないだろうか。

このたび、その核心の一端なりとも伝えるべく、詩人・思想家であるアニー・ブル・ブラン (1942-) をフランスから招聘、アンドレ・ブルトンの真実のメッセージを語る催しを企画した。彼女は1963年、20歳の時にブルトンに出会い、シュルレアリスム運動に参加、ブルトン没後から爾来半世紀にわたり、ブルトンの遺志を継ぐ最も鋭い思想家として、閉塞せる現代社会の風穴を穿つ多数の著作を発表。透徹した批評精神をもって、現世界との闘いの道を歩んできた、最後のシュルレアリストと言ってよい。

さらに、ブルトンの命日である、この9月を機に、《アンドレ・ブルトン没後50年記念出版》として「エディション・イレーヌ」から、シュルレアリスムの核心を衝く本邦初紹介の著作4冊を刊行するほか、東京・恵比寿の画廊「LIBRAIRIE6/シズ書店」で《アンドレ・ブルトン没後50年記念展》を開催。ブルトンやシュルレアリスム関係の美術作品等の展示と、識者によるギャラリートークを企画。アンドレ・ブルトン没後50年記念の催しを、この主意とともに多くのご参加者と共有できることを心から希い、このパスポートを放つ。

★

主催：LIBRAIRIE6/シズ書店、エディション・イレーヌ
協力：詩学研究室ポエジウム
後援：在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本

Annie Le Brun
1942-



ANDRÉ
BRETON
1896-1966



TOYEN
1902-1980



RADOVAN IVSIC
1921-2009

S U R R É A L I S M E

André Breton



50 ANS COMMÉMORATION APRÈS LA MORT ; 2016
PASSEPORT